

はたらく今日が、いい日に。



 2022年6月6日
 パーソルキャリア株式会社

転職サービス「doda」、「転職人気企業ランキング 2022」を発表 トヨタ自動車が1位、2位グーグル、3位ソニー

～「安心」「安定」の大手企業に加えて、With コロナ時代の新しい生活様式を支える企業がランクイン～

パーソルキャリア株式会社が運営する転職サービス「[doda \(デューダ\)](#)」（編集長：喜多 恭子）は、22～59歳のビジネスパーソン5,037人を対象に「転職したい会社」を調査し、結果を「doda転職人気企業ランキング2022」としてまとめましたので、お知らせいたします。

「転職人気企業ランキング2022」結果詳細：<https://doda.jp/guide/popular/>

■【総合】コロナ禍でEC市場を牽引する「アマゾンジャパン」が、2年連続で順位アップ

順位	前回順位	順位変動	投票ポイント	企業名
1	1	→	5,036	トヨタ自動車
2	2	→	4,441	グーグル
3	3	→	2,418	ソニー
4	5	↑1	1,593	アマゾンジャパン
5	4	↓1	1,545	楽天
6	6	→	1,179	パナソニック
7	8	↑1	1,055	Apple Japan
8	10	↑2	860	キーエンス
9	19	↑10	697	リクルートホールディングス
10	9	↓1	673	ソフトバンク

2022年の転職人気企業ランキングは、TOP3は2020年から3年連続で、「トヨタ自動車」（1位）、「グーグル」（2位）、「ソニー」（3位）という結果になりました。投票ポイントに目を向けてみると、2位の「グーグル」が、前年の3,977ptから4,441ptにアップ。1位「トヨタ自動車」（5,036pt）とのポイント差を、1,350から595まで縮めました。

続く4位の「アマゾンジャパン」は、2020年6位、2021年5位、2022年4位と、2年連続で順位を上げています。回答者からは「サービスを最も利用している」「名のある会社で、今のご時世かなり需要があると感じる」などといった声が寄せられ、コロナ禍でEC市場を牽引している同社に支持が集まりました。また、前年TOP10圏外だった「リクルートホールディングス」は、19位から9位まで順位を上げ、TOP10入りを果たしました。

■「日本マイクロ」など、Withコロナ時代の新生活様式を支える企業に人気が集まる

15位の「日本マイクロソフト」は、2019年25位、2020年20位、2021年18位と、3年連続で順位を上げています。同社は、コロナ禍でのビデオ会議やテレビ電話などPCの重要性の高まりを受けて、2021年10月にWindows11の提供を開始しました。リモートワークや在宅勤務の普及に伴い、Microsoft TeamsをはじめとしたMicrosoft365ツールの利用者が拡大したことも、順位アップを後押しした要因といえそうです。

問い合わせ先 パーソルキャリア株式会社 広報部
 TEL : 03-6757-4266 FAX : 03-6385-6134 koho@persol.co.jp

「塩野義製薬」は、前年圏外から105位にランクイン。新型コロナウイルス感染症の飲み薬を開発している会社には、「ワクチン開発で貢献している」などのコメントが寄せられ、回答者から高い関心を集めています。186位にランクインした「小野薬品工業」は、主力のがん治療薬「オブジーボ」などの販売好調により増収増益。「経営が安定している」といった企業経営に対する信頼のコメントが見られました。今回、メディカル系企業が新たに6社ランキング入りし、コロナ禍という状況もあってか、メディカル業界への関心の高まりがうかがえる結果となりました。

【 総合ランキング 上位50社 】

* 51位以降は < <https://doda.jp/guide/popular/> > を参照

順位	前回順位	順位変動	企業名
1	1	→	トヨタ自動車
2	2	→	グーグル
3	3	→	ソニー
4	5	↑1	アマゾンジャパン
5	4	↓1	楽天
6	6	→	パナソニック
7	8	↑1	Apple Japan
8	10	↑2	キーエンス
9	19	↑10	リクルートホールディングス
10	9	↓1	ソフトバンク
11	11	→	全日本空輸 (ANA)
12	14	↑2	ヤフー
13	7	↓6	任天堂
14	12	↓2	サントリーホールディングス
15	18	↑3	日本マイクロソフト
16	13	↓3	本田技研工業 (Honda)
17	23	↑6	日本航空 (JAL)
18	15	↓3	三菱商事
19	26	↑7	日立製作所
20	24	↑4	東日本電信電話 (NTT東日本)
21	28	↑7	西日本電信電話 (NTT西日本)
22	21	↓1	味の素
23	16	↓7	東日本旅客鉄道 (JR東日本)
24	22	↓2	伊藤忠商事
25	25	→	花王

順位	前回順位	順位変動	企業名
26	30	↑4	NTTドコモ
27	29	↑2	明治
28	17	↓11	資生堂
29	31	↑2	三井物産
30	40	↑10	デンソー
31	32	↑1	日本電気 (NEC)
32	20	↓12	電通
33	35	↑2	富士通
34	27	↓7	オリエンタルランド
35	33	↓2	東海旅客鉄道 (JR東海)
36	57	↑21	KDDI
37	34	↓3	日本アイ・ビー・エム
38	67	↑29	キャノン
39	56	↑17	三井不動産
40	46	↑6	アクセンチュア
41	37	↓4	カルビー
42	54	↑12	カゴメ
43	71	↑28	NTTデータ
44	52	↑8	イオン
45	36	↓9	日産自動車
46	55	↑9	武田薬品工業
47	38	↓9	フジテレビジョン
48	39	↓9	ファーストリテイリング
49	100	↑51	SUBARU
50	53	↑3	三菱地所

■【業種別】「塩野義製薬」や「エイチ・アイ・エス」など、コロナ禍で注目された企業がランクイン

業種別ランキングの「メディカル」では、国内初の新型コロナ治療薬（飲み薬）の開発で話題となった「塩野義製薬」が前回圏外から3位になるなど、15社のうち6社が新たにランキング入りしました。

「旅行・レジャー・エンターテインメント」では、近年子どもがなりたいたい職業の1つに挙がっている YouTuber をマネジメントする「UUUM (ウーム)」が20位にランクイン。おうち時間の増加や動画配信が身近になり、新しい業態の企業が前回圏外から順位を上げました。コロナ収束への期待の表れからか、旅行会社の「エイチ・アイ・エス (HIS)」(9位) や「帝国ホテル」(13位) も新たにランクインしています。

【 業種別ランキング 上位5社 】

* 5位以降は、< <https://doda.jp/guide/popular/gyousyu/> >を参照

IT・通信

順位	前回順位	順位変動	企業名
1	1	→	Apple Japan
2	2	→	ソフトバンク
3	3	→	日本マイクロソフト
4	4	→	東日本電信電話 (NTT東日本)
5	5	→	西日本電信電話 (NTT西日本)

インターネット・広告・メディア

順位	前回順位	順位変動	企業名
1	1	→	グーグル
2	2	→	楽天
3	4	↑1	リクルートホールディングス
4	3	↓1	ヤフー
5	5	→	電通

メーカー (機械・電気)

順位	前回順位	順位変動	企業名
1	1	→	トヨタ自動車
2	2	→	ソニー
3	3	→	パナソニック
4	4	→	キーエンス
5	5	→	本田技研工業 (Honda)

メーカー (素材・化学・食品・化粧品・その他)

順位	前回順位	順位変動	企業名
1	1	→	サントリーホールディングス
2	3	↑1	味の素
3	4	↑1	花王
4	5	↑1	明治
5	2	↓3	資生堂

金融・商社・サービス

順位	前回順位	順位変動	企業名
1	1	→	三菱商事
2	2	→	伊藤忠商事
3	3	→	三井物産
4	5	↑1	東京海上日動火災保険
5	7	↑3	三菱UFJ銀行

運輸・物流・エネルギー

順位	前回順位	順位変動	企業名
1	1	→	全日本空輸 (ANA)
2	3	↑1	日本航空 (JAL)
3	2	↓1	東日本旅客鉄道 (JR東日本)
4	4	→	東海旅客鉄道 (JR東海)
5	5	→	西日本旅客鉄道 (JR西日本)

メディカル

順位	前回順位	順位変動	企業名
1	1	→	武田薬品工業
2	5	↑3	大塚製薬
3	-	↑	塩野義製薬
4	3	↓1	ファイザー
5	8	↑3	アステラス製薬

建設・プラント・不動産

順位	前回順位	順位変動	企業名
1	2	↑1	三井不動産
2	1	↓2	三菱地所
3	5	↑2	竹中工務店
4	3	↓1	大成建設
5	6	↑1	鹿島建設

小売・外食

順位	前回順位	順位変動	企業名
1	1	→	アマゾンジャパン
2	3	↑1	イオン
3	2	↓1	ファーストリテイリング
4	-	↑	ZOZO
5	6	↑1	スターバックス コーヒー ジャパン

旅行・レジャー・エンターテインメント

順位	前回順位	順位変動	企業名
1	1	→	任天堂
2	2	→	オリエンタルランド
3	3	→	JTB
4	4	→	日本中央競馬会 (JRA)
5	7	↑2	カブコン

公共・その他

順位	前回順位	順位変動	企業名
1	1	→	宇宙航空研究開発機構 (JAXA)
2	-	↑	国際協力機構 (JICA)
3	8	↑5	全国農業協同組合連合会 (JA全農)
4	-	↑	内閣府
5	2	↓3	東京都庁

■調査概要

対象者：22歳～59歳の男女

雇用形態：正社員

調査手法：ネットリサーチ会社を利用したインターネット調査

調査期間：2022年2月18日～2月25日

調査方法：投票者が転職を希望する企業を自由形式で1位から3位まで記入。持ち点10ポイントの中から、それぞれの企業への志望度合いに応じて自由にポイントを振り分ける。

* ランキングは、振り分けられたポイントの合算値（小数点以下第二位まで）が多い順に作成。

回答人数：5,037人

結果の詳細は < <https://doda.jp/guide/popular/> > をご確認ください。

■転職サービス「doda」について < <https://doda.jp/> >

「doda」は、「はたらく今日が、いい日に。」をスローガンに、転職サイトや転職エージェント、日本最大級のdoda転職フェアなど、各種コンテンツで転職希望者と求人企業の最適なマッチングを提供しています。